

思索の丘

学校教育目標

「自ら学び、心豊かで、たくましく生きる生徒を育てよう」
—知恵をだそう 声をだそう 汗をだそう—

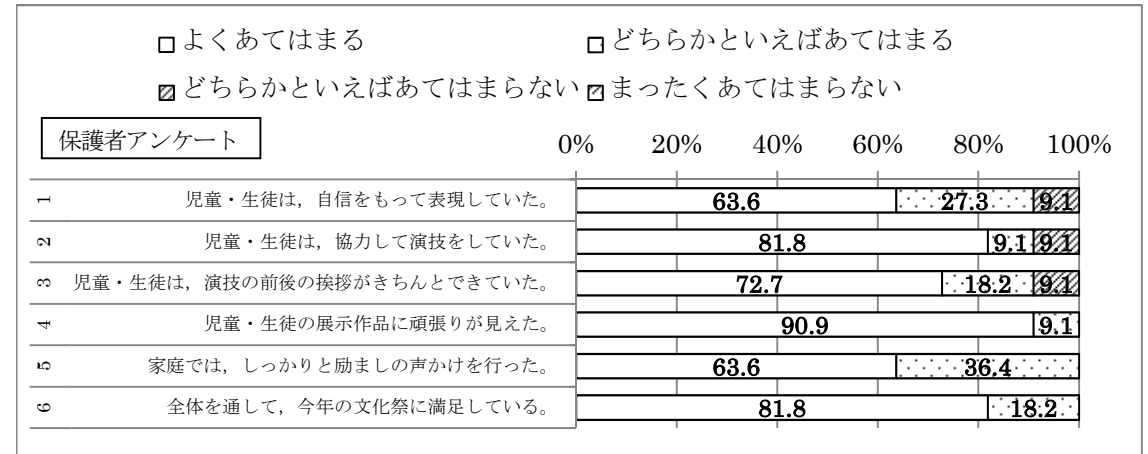
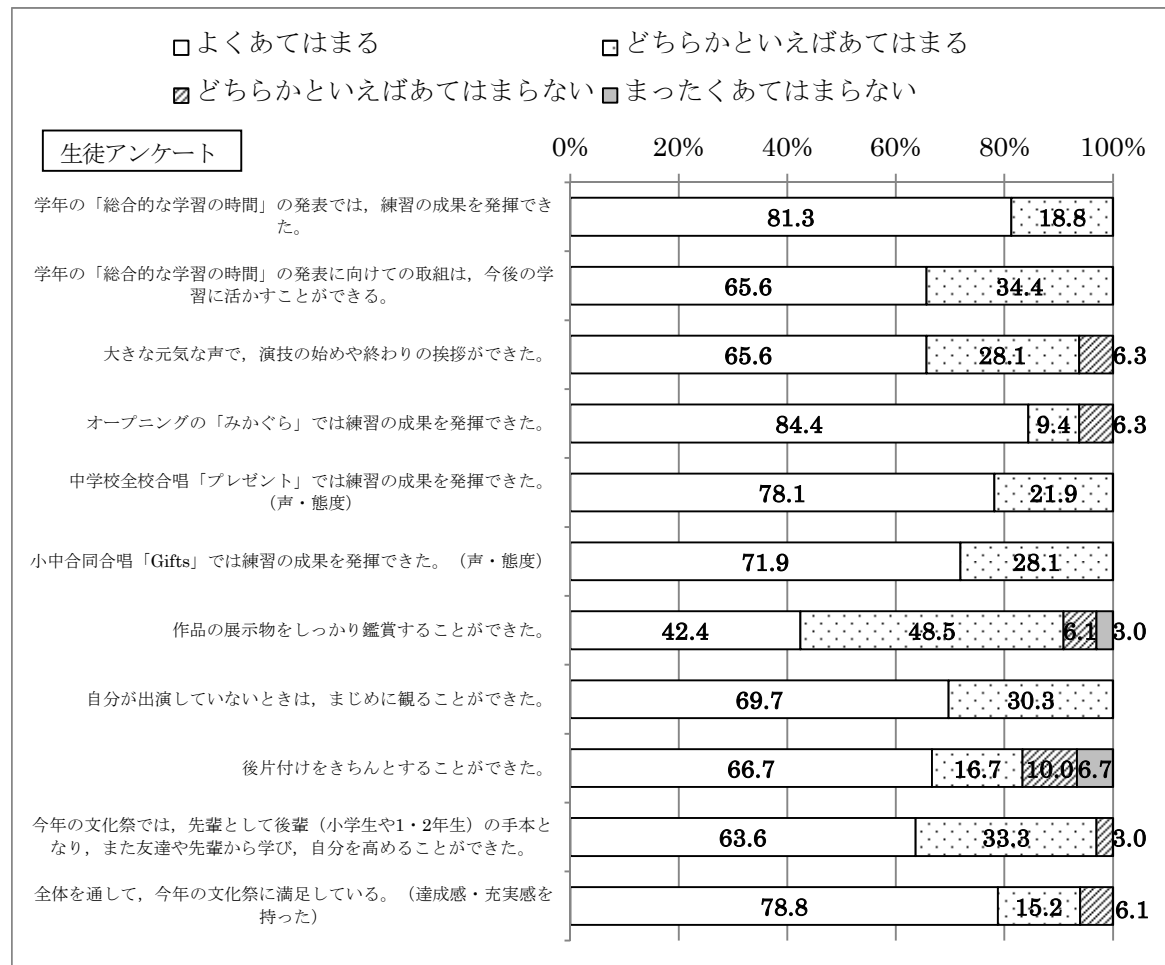
2019年（令和元年）10月23日発行 No. 12
福山市立広瀬中学校 校長 三宅 幸二

— 広瀬小中合同文化祭アンケートにご協力いただき、 ありがとうございました —

生徒、保護者、地域の皆様にご協力いただいたアンケートの集計結果についてお知らせします。今後の取組に活かすとともに改善を図りたいと思います。（地域の皆様のアンケートは次号に掲載させていただきます。）

アンケートの評定 A~D は次の通りです。

- A: よくあてはまる B: どちらかといえばあてはまる
C: どちらかといえばあてはまらない D: あてはまらない



○広瀬らしい発表だったと思います。自分たちの想いを大きな声で発表できて、すごいなあと思いました。小中合同発表もみんな息が合っていて感動しました。

○校長先生を始め、先生方、ご指導いただき、ありがとうございました。校長先生が終わりのあいさつで、まず最初に子どもたちに対して、ねぎらいの言葉をくださったことが何よりうれしかったです。私の子どものクラスは、スライドは先生がしてくださり、あとはほとんど子どもたちが構成したと聞いていたので、心配はしていましたが、逆にそのことがクラスがまとまり、みんなでがんばっていたと思います。今回、ピアノを河相さんがされていて、とてもうれしく思いました。提案ですが、英語スピーチは大変上手で、上手だからこそ少しスライドが何かで分かりやすく訳して下さると、もっともっと子どものがんばりが見えるような気がします。地域の方々へのプログラムは、A3サイズに拡大して折り込んでいただくと御年配の方が見やすくてよいのではと思いました。お忙しい中、先生方にはご無理を申します。よろしく願いいたします。

○我が子に関してですが、昨年と比べて、どの出し物も集中して一生懸命取り組んでいたように思い、感動しました。

○みかぐらも学年別の発表もすばらしかったです。

○とても素敵な発表でした。

○将来の夢は、みんな大きな声でしっかり伝えられてよかったと思いました。

○小学生は小学生なりにがんばっている様子が伝わりました。一輪車やマット運動で技を披露してくれた時は、すごいなあと感じました。中学生、特に3年生にとっては最後の文化祭となり、みんなが協力している様子が伝わりました。将来の夢について発表する時、どの生徒もしっかりとした考えをもっており、子どもの成長を感じました。とてもよい時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。

○1年の時よりも2年、2年の時よりも3年と、みんなの協力やがんばりがよくわかる舞台発表でした。さすが3年生！と思えるものでした。入場時、メッセージカードをいただき、うれしかったのですが、地域の方々で手にされていない方がおられたので、”先着順”ではなく、もう少し地域の方の手に渡る方法がとれていたらよかったのでは？と思いました。せっかく3年生が、コツコツと作ってきたカードなので、地域の方に渡せないのは残念です。

【学校より】

- ・英語スピーチに係るスライドの件はわかりやすくなるよう検討いたします。
- ・地域の方へのプログラムを拡大する件については実施いたします。

体罰・セクハラ・いじめ相談窓口のお知らせ（困った時は、遠慮なく相談してください）

○広瀬中学校

校長 三宅 幸二 教頭 大塚 啓聖 生徒指導主事 谷本 充優
養護教諭 青木 雅子 084-972-2210

○広島県教育委員会教職員課 082-513-4917~9

○広島県立教育センター 082-427-3076

○福山市教育委員会学事課 084-928-1112

○福山市教育委員会学びづくり課 084-928-1170